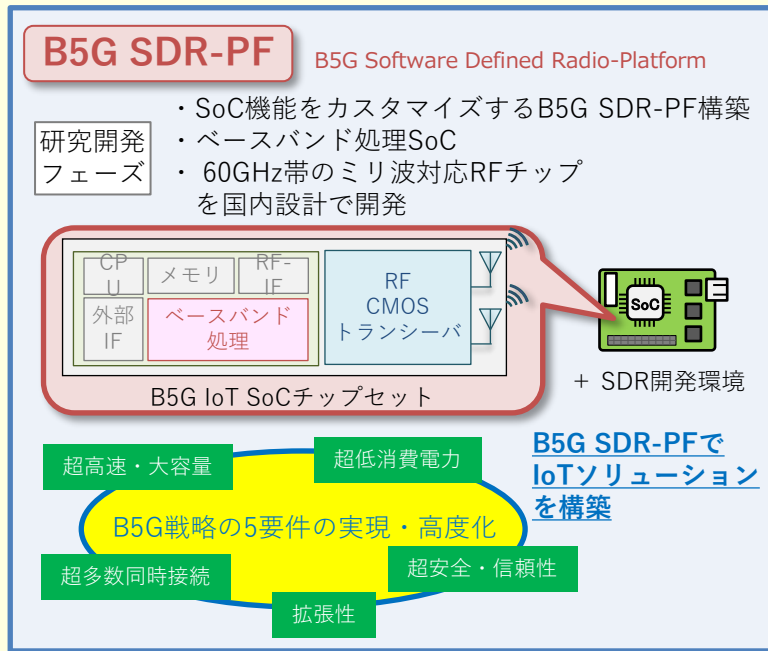


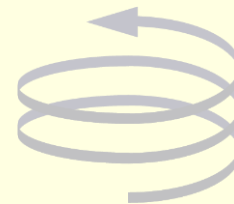
継続的進化を可能とする B5G IoT SoC及び IoTソリューション構築プラットフォームの研究開発

研究概要：継続的な進化に対応可能な、カスタマイズ性の高いB5G IoT端末向けSoCの研究開発を行い、端末と基地局を総合して機能改変を行う事が出来る開発環境として、B5G SDR-PF (B5G Software Defined Radio-Platform)を構築する。ベースバンド処理SoC、60GHz帯のミリ波対応RFチップのチップセットを国内設計で開発し、B5G IoTに必要なセキュリティの高度化と低消費電力化をマイクロコントローラベースのSoCで実現する事で、国際競争力の高いB5G IoT端末の実用化フェーズに繋げる。

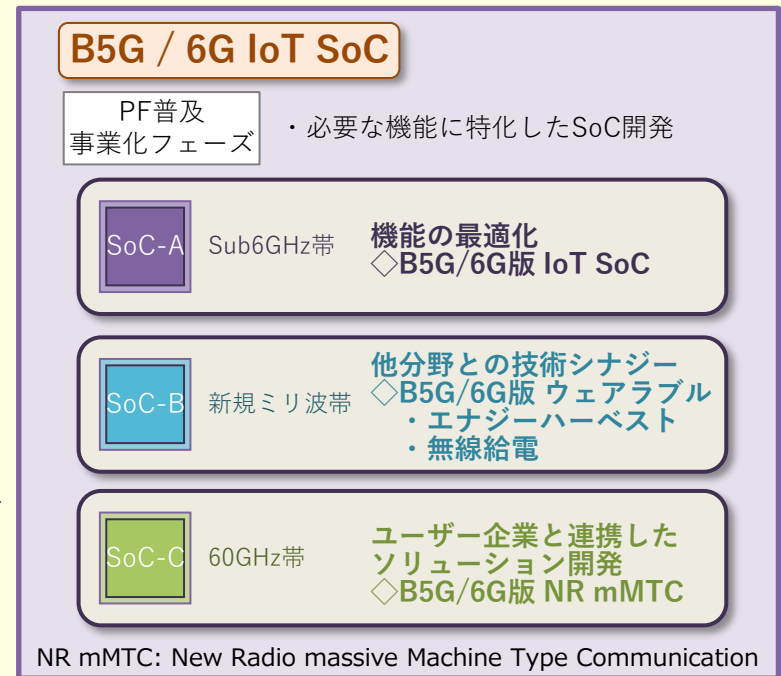
SoC: System on Chip



「螺旋進化型SoC開発」



機能がそのままSoC実装可能



【契約期間】令和3年度～令和4年度（ステージゲート評価予定） 【契約総額】 約45.1億円

【受託者】 シャープ株式会社（代表研究者）、シャープセミコンダクターイノベーション株式会社、国立大学法人東京大学、国立大学法人東京工業大学、日本無線株式会社